

平成29年度 全国保健師長会 東海・北陸ブロック研修会 (in愛知)

話題提供

「地区担当制の実践から」 ～豊田市の場合～

豊田市 保健部 地域保健課

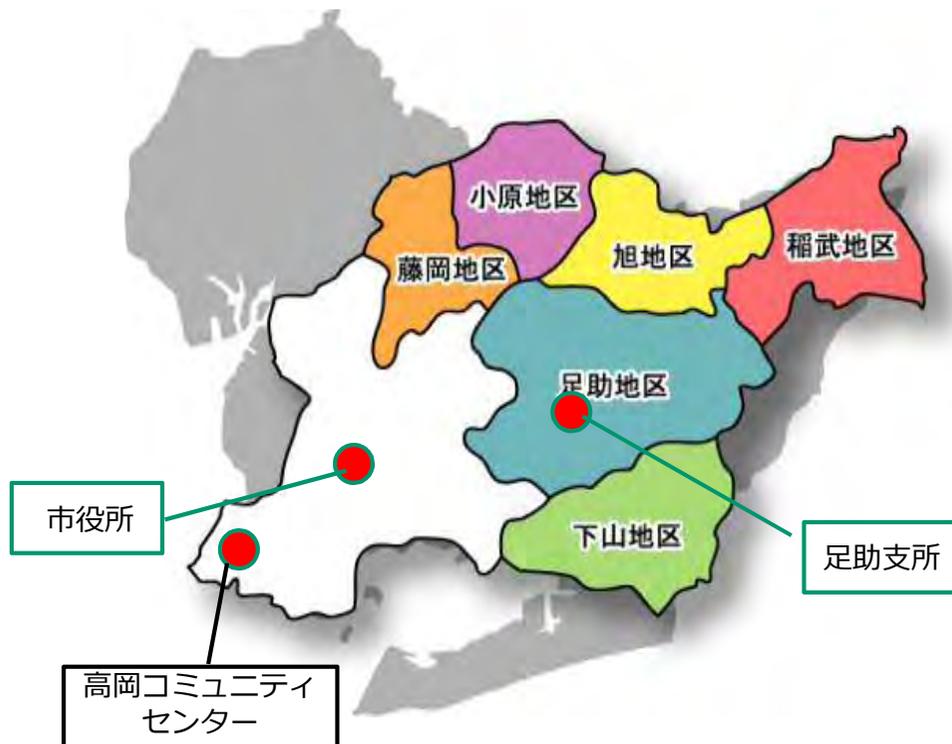


豊田市健康づくりマスコットキャラクター
きらちゃん

はじめに

- 1 豊田市の保健活動の概要**
- 2 保健活動の体制について**
- 3 きらきらウエルネス地域推進事業**
- 4 効果の検証について**
- 5 地区担当制を導入して**

1 豊田市の保健活動の概要



中核市移行

平成10年4月1日

平成11年度に地区分担制から業務分担制に変更し分散配置となり、保健と福祉を総合的に推進する体制となった。

近隣6町村との合併

平成17年4月1日

保健師数 48人 ⇒ 77人に増加

各合併町村での保健師の配置を徐々に廃止し、足助支所を山間地区の拠点として、山間地区のみ地区担当制で活動

「健康と福祉の相談窓口」 平成29年7月3日

現在

- **保健師数 H29.4** 82人（主任主査以上の保健師：27人 32.9%）
専門監 1名、課長 2名、主幹 1名、副主幹 6名、主任主査 17名
- **勤務状況H29.4** 育児休業 6名、育児部分休業 13名
- **保健師の配置** 5部 12課 2機関に分散配置
- **保健活動体制**
平成25年度に業務分担制から地区担当制を取り入れた重層型の体制に変更

2 保健活動の体制について

(1) 組織体制

地区担当制を全市展開した地域保健課を新たに新設し、現在の専門分化した各業務課と相互に連携した重層的な組織体制に変更することにより、市全体の保健施策を個人から家庭や地域を主体に推進する。

(2) 各課所管内容

■各業務分担課

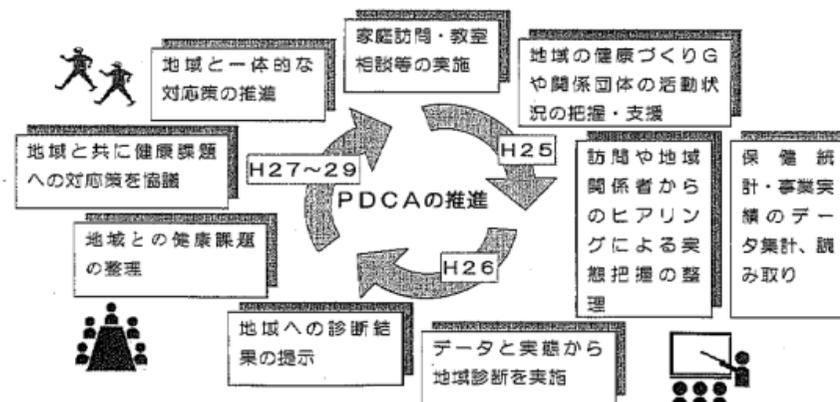
- ・各分野における計画策定等
- ・全市を対象として実施する検診等の事業
- ・専門分野に関する啓発
- ・専門性の高い相談や対応



■地域保健課

- ・各分野計画に基づく地域単位の健康づくりの推進
- ・各保健統計等から地域健康課題の把握
- ・小地域を対象とした出前講座等の展開
- ・健康に関する市民の相談窓口

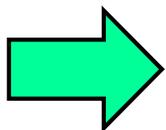
(3) 推進イメージ



2 保健活動の体制について

(4) 地区担当制導入による変化

- ① 地区担当保健師配置の促進 H29 (25名/28中学校区)
 - ・ 個別ケースなどへの支援を通して地域の問題を把握し解決する仕組み作り
 - ・ 地域主体の健康づくりを推進するための「地域健康マネジメント」
- ② 地域関係者会議（地区民協、地域会議、区長会等）への参加増加
地区担当保健師の地域特性に基づいた非定型業務を保障
- ③ 地域診断を行う体制整備（業務担当として位置づける）
 - 市内看護大学の統計学講座に保健師1名を公費で受講
 - 地域健康カルテの作成
 - 地域診断検討会の設置
- ④ 地域特性に応じた健康なまちづくりに向けて取組を開始
＜きらきらウエルネス地域推進事業＞



保健師の担当地区への**責任意識の高揚**

3 きらきらウエルネス地域推進事業



きらきらウエルネス地域推進事業

1 人口の将来推計



出典：「第9次総合計画 分科会資料」

豊田市の人口は、2030年の43万人をピークに減少に転じ、2040年の将来人口は42万人と予測しています。

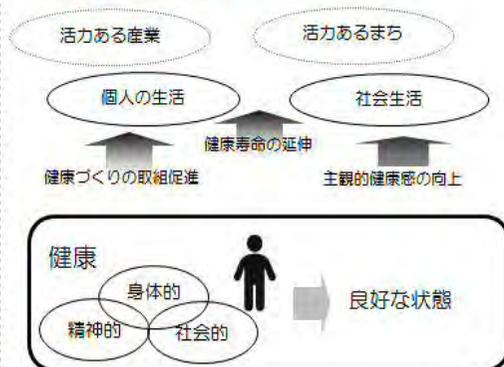
年齢区分別人口では、年少人口と生産年齢人口が減少するのに対し、老年人口が増加します。特に、75歳以上の後期高齢者は2015年の35,000人から2025年では64,000人、2040年では72,000人に急増し、総人口に占める割合も6人に1人となる見込みです。さらに、2040年には団塊ジュニア世代が65歳に到達するため、引き続き高齢者が増加します。

2 本市の健康を取り巻く現状

- 生活習慣病による死亡が半数を占める
平成27年死亡数2,990人 (e-Stat 人口動態調査より)
1位 悪性新生物911人(30.5%) 2位 心疾患289人(9.7%) 4位 脳血管疾患234人(7.8%)
- 全身の血管へのダメージが大きい糖尿病患者の増加
・国保医療費における糖尿病の割合が県、国より高い(H27KDBデータ：豊田市12.9% 県11.5% 国9.9%)
・国保特定健診における血糖、HbA1cの該当者率が県、国に比べ有意に高い(H27KDBデータから算出)
・国保加入者の人工透析患者のうち61.7%が糖尿病患者(出典：国保データヘルス計画)
- 国保医療費(保険給付費額)増加への対応
・平成24年から28年は10億円増加
(H24:228 H25:234 H26:242 H27:249 H28:238(暫定値)) 単位：億円

3 健康づくり推進の意義

健康であることが基本



健康とは、「身体的・精神的・社会的に完全に良好な状態であり、単に病気あるいは虚弱ではないということではない。(WHO:世界保健機関憲章)」とされている。

今後、高齢者が急増する本市にとっては、「市民の健康寿命の延伸」を目指すことが、個人の生活や社会生活を充実させ、活力ある産業、活力あるまちづくりにつながると考えられる。

そのためには、本市の主要原因の約50%を占める「生活習慣病を予防するライフスタイルの定着」が重要であり、市民主体の健康づくりの取組を推進する必要がある。

4 地域ごとに違いのある健康指標(例)

■H27年度国保加入者状況より【加入者数90,303人(H28.3月末時点)】※H27年度「KDBデータ」

☆1人当たり月額医療費(円)

順	中学校区	医療費
1	濠投	20,328
2	赤化館	20,884
3	藤岡南	21,744
4	保見	22,166
5	下山	22,297
・	・	・
23	美里	25,008
24	末野原	25,193
25	濠投台	25,348
26	井郷	26,020
27	福武	28,717
	市平均	23,894

1人当たり月額医療費上位5地区



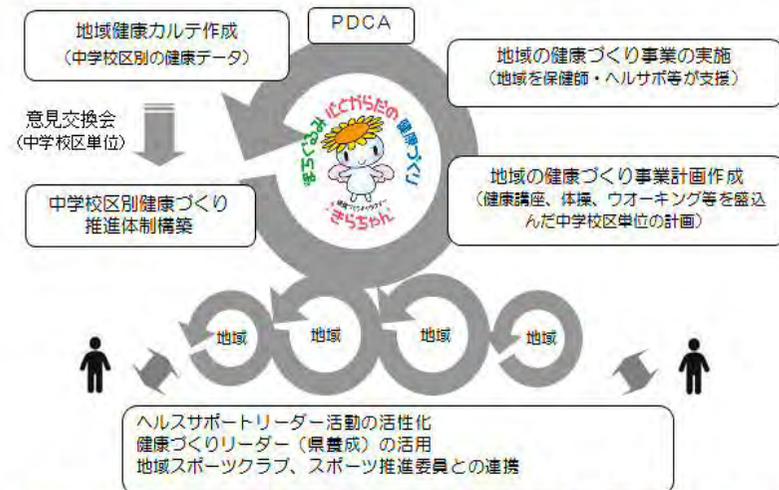
☆特定健診受診率(%)

順	中学校区	受診率
1	益宮	46.3
2	濠投台	43.3
3	若園	43.1
4	石野	43.0
5	美里	41.5
・	・	・
23	前林	34.4
24	末野原	34.3
25	赤化館	34.1
26	小原	30.9
26	保見	30.8
	市平均	37.5

特定健診受診率上位5地区

5 事業概要

目的：地域の特性に応じた健康づくりを市民と共働で推進し、地域全体の健康水準の向上を目指す
中期ビジョン：中学校区単位で地域が主体となった健康づくりの取組体制をつくる



期待される効果：
・地域での健康づくりがひとつのまとまり(組織・計画・実施)をもって推進できるため
市民及び行政にとって目的や実施内容が明確
・地域での健康自主グループの増加と活動の活発化、関係団体・機関間の連携強化
・健康づくりの取組みの効果を検証することができる

6 きらきらウエルネス地域推進事業の全体像



<中学校区単位の健康づくりの推進>

1 地域診断(地域健康カルテ作成)の実施

主体: 地域保健課
 概要: 各課が保有する健康関連データを集約し、地域特性を把握する。また、市民自ら健康づくりに取組む動機付けとなるような情報として、中学校区単位にまとめる。

2 中学校区単位の健康づくり意見交換会の実施

主体: 地域会議・健康づくり部会・地域保健課
 支援: 支所・交流館
 概要: 地域健康データの集計や分析結果を、区長会や地域・コミュニティ会議の代表者からなる意見交換会へ情報提供し、地域の健康づくり推進について同意を得る

3 健康づくりについて検討する場をつくる

主体: 地域
 支援: 交流館・支所・地域保健課
 概要: 地域会議やコミュニティ会議等に健康づくりに関する部会を新設又は既存部会に付加する。

4 中学校区単位の健康づくり事業計画の作成

主体: 健康づくり部会・地域会議・地域保健課
 支援: 交流館・支所
 概要: 健康づくり部会が中心となり、当該地区の健康づくり事業計画を作成。視点: 運動・栄養・休養・身近な自治体単位・継続性など

5 健康づくり事業の実施

主体: 健康づくり部会・自治体・支所・交流館・スポーツクラブ等
 支援: 地域保健課・健康政策課
 概要: 地域健康づくり事業計画に基づき、以下の支援策を利用しながら事業を実施(必要に応じて地域予算事業・わくわく事業を活用)

例:

- 体制整備—ヘルサボの養成・地域健康ニュースの発行
- 動機付け—健診や講座の参加動員活動・交流館、スーパー、学校等での健康チェックの開催
- 健康講座—福祉会で健康講座・血管イキキ健診徹底活用講座
- 運動—自治体毎にウォーキングコース設置、ウォーキングイベントの実施、ラジオ体操の推進、介護予防教室の開催
- 食育—福祉・野菜たっぷり・メタボ対策料理教室、子ども対象食育講座、空き地を家庭菜園用に貸出し・・・

年度ごとに、既存データの活用や新たなデータの収集により効果を検証

地区担当保健師・ヘルサボリーダーによる取組サポート

7 事業の推進について

各組織の役割(想定) *コミュニティ会議に健康づくり部会設置の場合

組織	取組内容
地域会議	・地域の健康づくり事業計画をまちづくりプランや地域予算提案事業等へ反映
コミュニティ会議 健康づくり部会	・健康づくり部会の設置又は既存部会に付加 ・地域の健康づくり事業計画の作成 ・健康づくり事業の企画実施
ヘルサボリーダー	・健康づくり講座の企画実施 ・地域の健康づくり事業への支援 ・ヘルサボ会員数増加への働きかけ
交流館	・部会運営に関する支援 ・健康づくりに関する講座の開催
支所	・健康に関する地域予算提案事業の実施
健康部 地域保健課・健康政策課	・意見交換会の実施 ・地域の健康づくり事業計画の作成支援 ・事業実施のための相談支援 ・各種支援策を利用しながら事業の共働実施 ・事業の進捗状況や課題の確認 ・地域診断による事業等の実施評価 ・地域関係機関や団体への情報提供や連携調整 ・作成された計画を健康づくり費田21計画(第3次)へ反映

平成28年度支援策

①健康づくり宣言・きらきらチャレンジ90

主体: 健康政策課
 対象: 個人・グループ

概要: 市民及び地域が健康づくり宣言を行い、市ホームページに写真を掲載、3か月間健康づくり宣言に基づいた実施状況に応じてエコポイントを付与

④生涯学習出前講座(健康講座)

主体: 地域保健課
 対象: 自治体
 グループ他

概要: 保健師・管理栄養士・歯科衛生師・健康づくりリーダー等の講師を派遣し健康講座を支援

⑦みそ汁塩分測定

主体: 地域保健課
 対象: 自治体
 グループ他

概要: 自治体や学校、老人クラブ等の行事に合わせて持参したみそ汁の塩分測定を実施

⑩まちぐるみDEてくてく

主体: 健康政策課
 対象: 自治体・地区
 コミュニティ会議等

概要: 地域が開催するウォーキング講座に対し、運動・栄養などの専門講師を派遣する

②ヘルサボリーダーによる健康づくり講座の企画実施

主体: ヘルサボリーダー
 対象: 自治体・交流館等

概要: 中学校区単位で活動するヘルサボリーダーが、健康講座等の企画・実施を行う

⑤インボティ・血管年齢測定

主体: 地域保健課
 対象: 自治体・学校
 グループ他

概要: 行事等の開催に合わせてインボティ(体組成計)や血管年齢測定による健康チェックを実施

⑧元気アップ事業・自主グループ支援

主体: 地域保健課
 対象: 自治体

概要: 自治体単位で65歳以上の人を対象とした介護予防教室を開催し、その後の自主グループへ講師を派遣

⑪血管メンテナンス教室 ミラクル☆チェンジCKD

主体: 健康政策課
 対象: 国保特定健診受診者で基準該当者

概要: 国保特定健診受診者のうち、未治療で各種数値が高い人を対象とした生活習慣改善のための講座

③健康チェック器具の貸出し

主体: 地域保健課
 対象: 自治体・学校
 グループ他

概要: 10人以上のグループに対して血圧計や体脂肪計、体力測定器具等の健康器具の貸出しを行う

⑥てくてく応援制度

主体: 健康政策課
 対象: 自治体・地域会議・地区コミュニティ会議等

概要: 自治体等で開催されるウォーキングイベント等の開催マニュアルやのぼり旗・安全グッズ等の貸出しを行う

⑨ウォーキング指導者育成研修

主体: 健康政策課
 対象: 個人

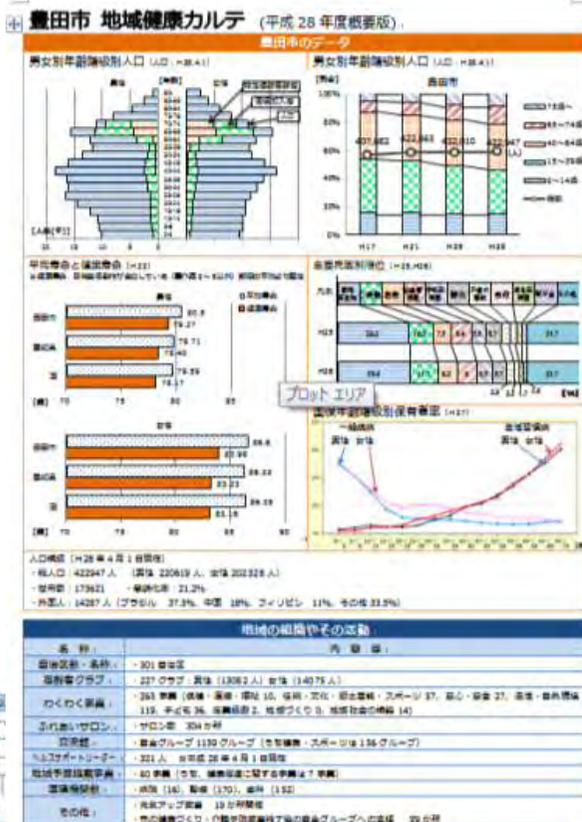
概要: 地域でウォーキングイベントを開催・推進する人材の育成研修会を開催

⑫生活習慣病予防事業

主体: 地域保健課(東部地区)
 対象: 学校

概要: 小中学校行事に合わせて保護者を対象とした健康チェックを実施

地域健康カルテ (中学校区別) 概要版





3-② 健康づくり意見交換会



子どもから大人まで一緒にできるラジオ体操を実施したらどうか？

当院の看護師が、「今日は1日中血糖検査ばかりだった」ということもあり、高血糖者が多いという印象はある。



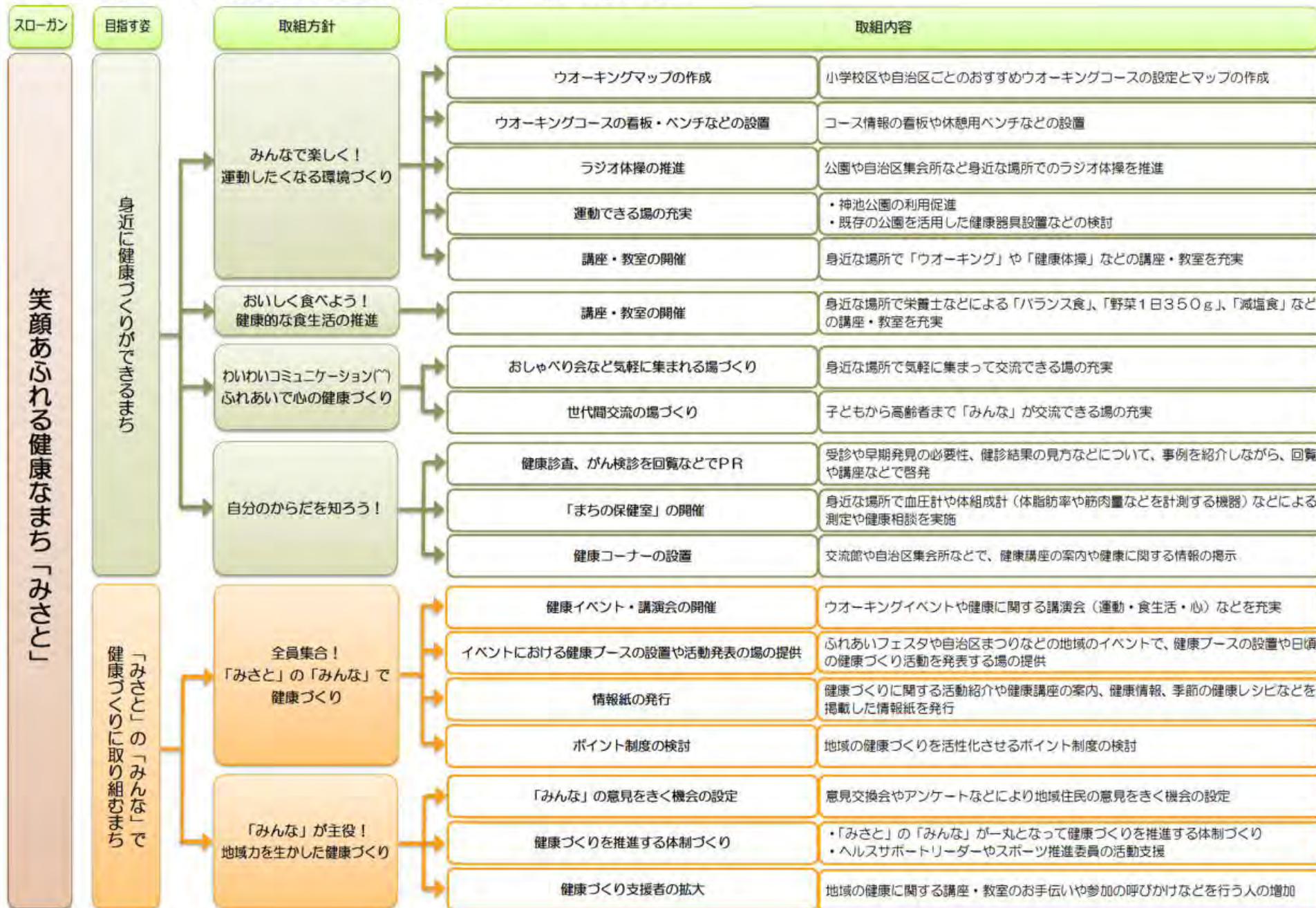
高血圧者が多いのは、五平餅や豚汁など濃い味を好む人が多いからかな？

ウォーキング推進には、自治区ごとに歩数計を貸出して体験会を行ってはどうか？



3 - ③ 地域の健康づくり計画の作成

「みさと」の「みんな」の健康づくり計画 体系及び内容



猿投台地区健康づくり計画

めざす姿

様々な世代が元気に生き生きと暮らす猿投台



なぜ取り組むのか	取組方針	項目	事業名	取組内容	
市と比較して 【男女とも】 血糖 血圧（保健指導該当者率） 生活習慣改善意思なし が高い	みんなで楽しく！ 運動ができる 猿投台	重点項目	ウォーキング	みんなで楽しく！ ウォーキング	日々のウォーキング習慣をつくるきっかけとして地域の特性を活かしたお楽しみウォーキングを実施する お楽しみ 例：スタンプラリー、特典をつける、季節や歴史の名所めぐりなど 健康に役立つ例：正しい歩き方を学ぶ講座の開催、ウォーキングマップの紹介など
			栄養	食べよう！ 1日野菜350g運動	講座やイベント等で地域ぐるみの野菜摂取を促す「もう1皿野菜を食べよう！運動」を実施する
			脳トレ	みんなで楽しく！ 脳活	定期的に麻雀や囲碁、将棋等を行い、脳を活性化させる機会を設ける
【女性】 中性脂肪が高い	からだによい 食生活が わかる猿投台	基本項目	運動	みんなで楽しく！ ラジオ体操事業	子どもからお年寄りまで多世代が公園や自治会集会場など身近な場所でラジオ体操をする
			運動	みんなで楽しく！ 運動・健康チェック	筋力アップ、認知症予防、健康チェック等の講座を身近な場所で開催する
			栄養	元気アップ教室 ※自治会・交流館対象	脳トレ、筋トレ、ストレッチ等のメニューを身近な場所で受講後、自主グループとして活動する元気アップ教室を推進する
【中学生】 肥満者率が高い	自分のからだ がわかる猿投台	基本項目	栄養	からだに良い食事業	野菜を多く含み、塩分が少ない健康メニューを行事やイベント等で啓発する バランス食、減塩食などのからだに良い健康食講座などを開催する
			健診	健診を受けよう事業	受診率向上のため、健診の受け方、猿投台地区の受診結果などを行事やイベント等で啓発する
			環境整備	広げよう！ 健康づくり発信事業	健康情報、健康づくりの取組、講座案内などを回覧や掲示等で情報発信する
広げよう！ 健康づくりの輪事業	健康づくりの取組の担い手を増やし、参加を近隣に呼び掛ける				
参加を促すくみづくり	参加者の興味を引く記念品等を購入・配布し、健康づくりの取組への参加を促す				
健康を支える 環境づくり	ふれあい広場等に健康器具を設置し、いつでも利用できるような環境整備を検討する				
【野菜摂取量】 愛知県 全国最下位	みんなで 健康づくりが できる猿投台	基本項目	健康づくり発信事業	健康情報、健康づくりの取組、講座案内などを回覧や掲示等で情報発信する	
健康づくりの輪事業			健康づくりの取組の担い手を増やし、参加を近隣に呼び掛ける		
参加を促すくみづくり			参加者の興味を引く記念品等を購入・配布し、健康づくりの取組への参加を促す		
健康を支える環境づくり			ふれあい広場等に健康器具を設置し、いつでも利用できるような環境整備を検討する		
地域活動への参加が少ない	みんなで健康づくりができる猿投台	環境整備	健康を支える環境づくり	ふれあい広場等に健康器具を設置し、いつでも利用できるような環境整備を検討する	

データ出典：平成 28 年度地域健康カルテ（概要版）

3-④ 健康づくり事業の実施



ウォーキング



みそ汁塩分飲み比べ



野菜350g 摂取

住民主体



体操クラブ



ラジオ体操

3-⑤ 健康づくり事業の実施



小中学校



自治区



減塩啓発

企業・スーパー

共働・連携

交流館



健康チェック

大学



住民アンケート

病院



自主グループ支援



出前講座

Facebookページ お知らせ



きらちゃん (豊田市健康づくりキャラクター)

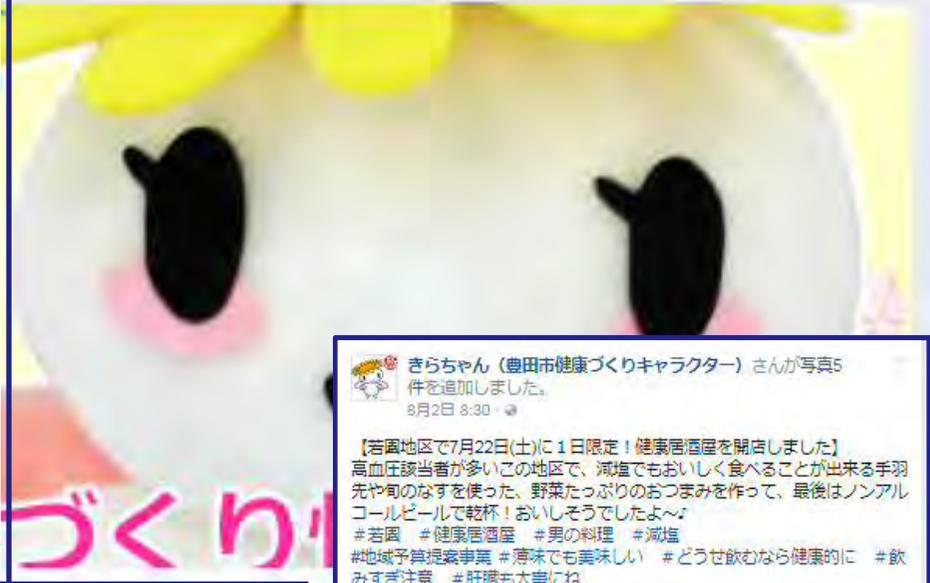
きらちゃん (豊田市健康づくりキャラクター) 8月1日 0:00

【はじめまして！きらちゃんです】
豊田市の皆さんの健康づくりを応援するため、Facebookページをオープンしました。健康づくりの取組や健康情報をどんどん紹介していくよ！乞うご期待!!

#豊田市 #健康 #まちぐるみ #きらきらウエルネス地域推進事業 #きらちゃん #妖精 #たべまると親友 #市長も見てね

健康づくりキャラクター
きらちゃん
WE LOVE とよた
まちの健康づくり情報発信!!

投稿の広告を出す



きらちゃん (豊田市健康づくりキャラクター) さんが8月4日 17:00の写真を5件を追加しました。 8月4日 17:00

【美里地区 7月6日(水) ヘルスサポートリーダーと地元医療機関との連携による健康づくり講座を開催】
美里地区のヘルサポさんが地元の吉田整形外科病院と一緒に講座を開催しました。講師は理学療法士の中宿伸哉 (なかじゆくしんや) さん。「健康なからだづくりのための運動のコツ」と題し、筋トレの効果的な方法や姿勢による体の動かしやすさの違いなどを学びました。詳しくは、7月7日放送「とよたNOW」ニュースへ
<http://www.city.toyota.aichi.jp/toyo.../s/2000010/2000208.html>
#美里 #ヘルサポ #健康づくり講座 #医療機関と連携 #たべまる体操 #とよたNOW #イキイキ元気な健康づくり



きらちゃん (豊田市健康づくりキャラクター) 8月1日 0:01

【みんなの地区の保健師】
地域保健課では、中学校区ごとに「地区担当保健師」がいて、お子さんの発育・発達・子育てに関することや生活習慣病等の健康相談ができますよ。また、地域の皆さんがいつまでも元気で暮らせるように、一緒になって健康づくりの活動を進めています！
#豊田市 #地域保健課 #健康 #地区担当保健師 #相談してみようかな #笑顔いっぱい



リーチ192人 投稿の広告を出す

いいね! コメントする シェアする

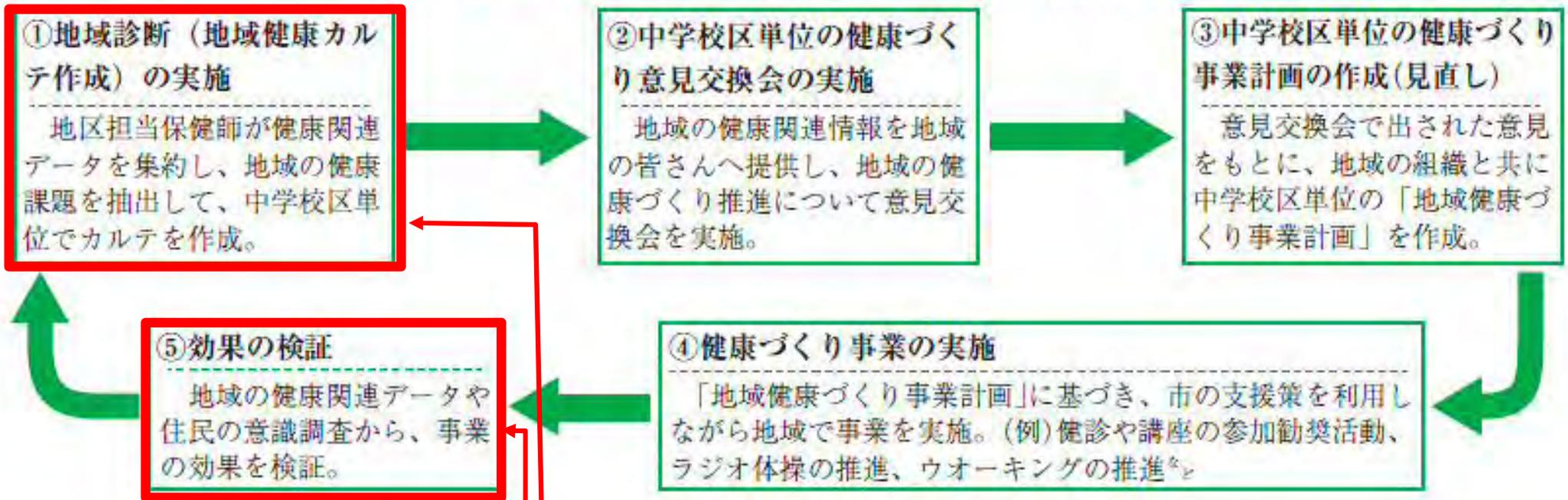
きらちゃん (豊田市健康づくりキャラクター) さんが写真5件を追加しました。 8月2日 8:30

【若園地区で7月22日(土)に1日限定！健康居酒屋を開店しました】
高血圧該当者が多いこの地区で、減塩でもおいしく食べることが出来る手羽先や旬のなすを使った、野菜たっぷりのおつまみを作って、最後はノンアルコールビールで乾杯！おいしそうでしたよ〜
#若園 #健康居酒屋 #男の料理 #減塩 #地域予算提案事業 #薄味でも美味しい #どうせ飲むなら健康的に #飲みすぎ注意 #肝臓も大事にな



4 - ① 効果の検証

中学校区単位で健康づくり推進のサイクルをつくる



アウトプット：健康づくり事業数、参加人数
 取組地区（4地区）の実績（延べ人数）

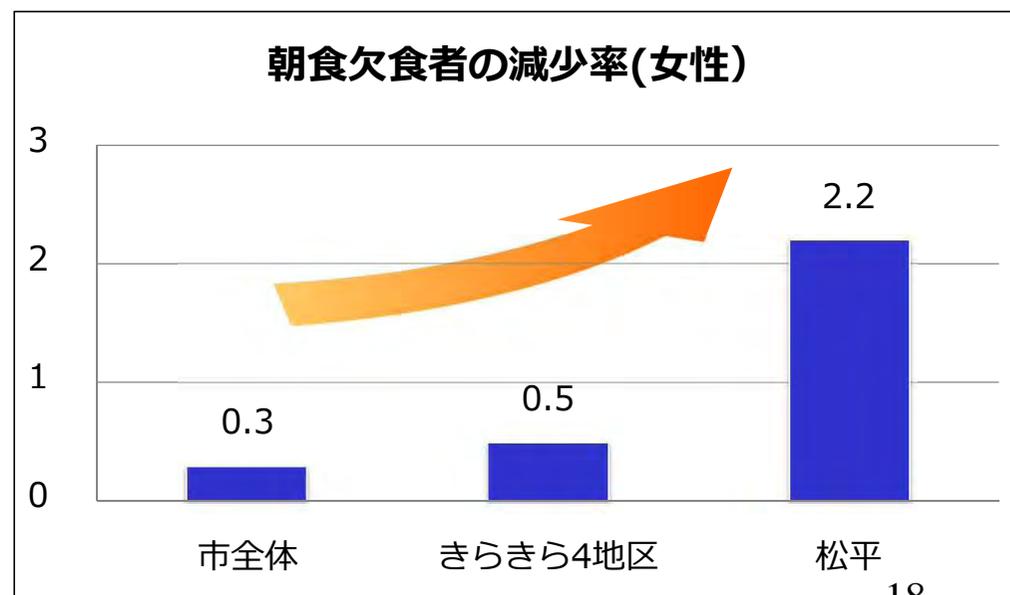
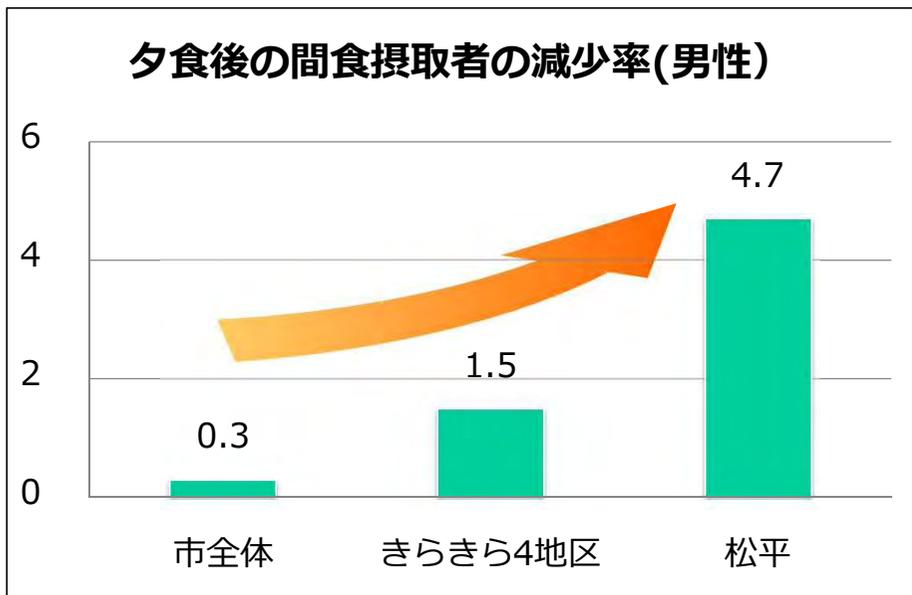
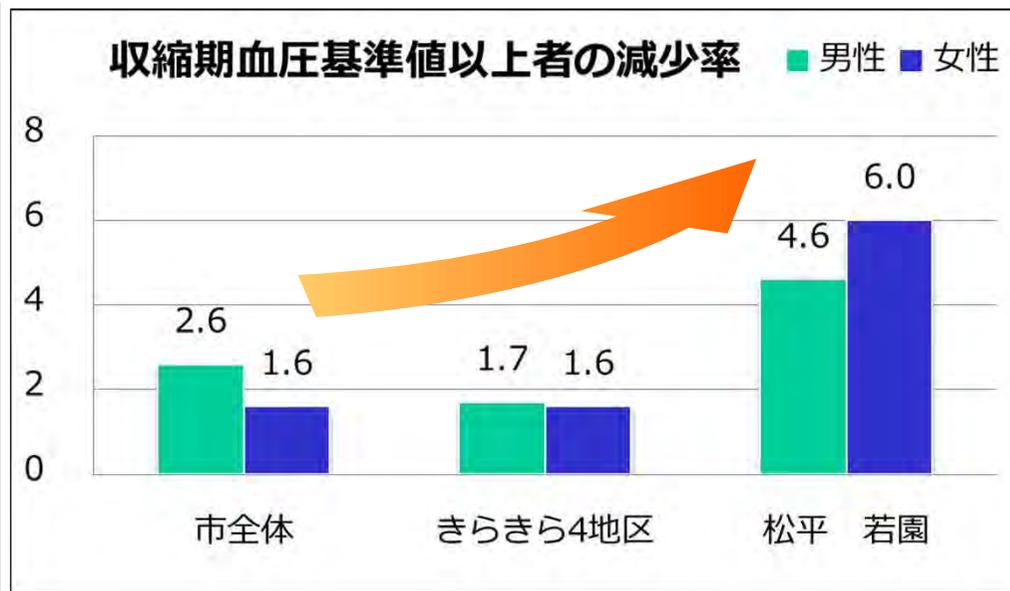
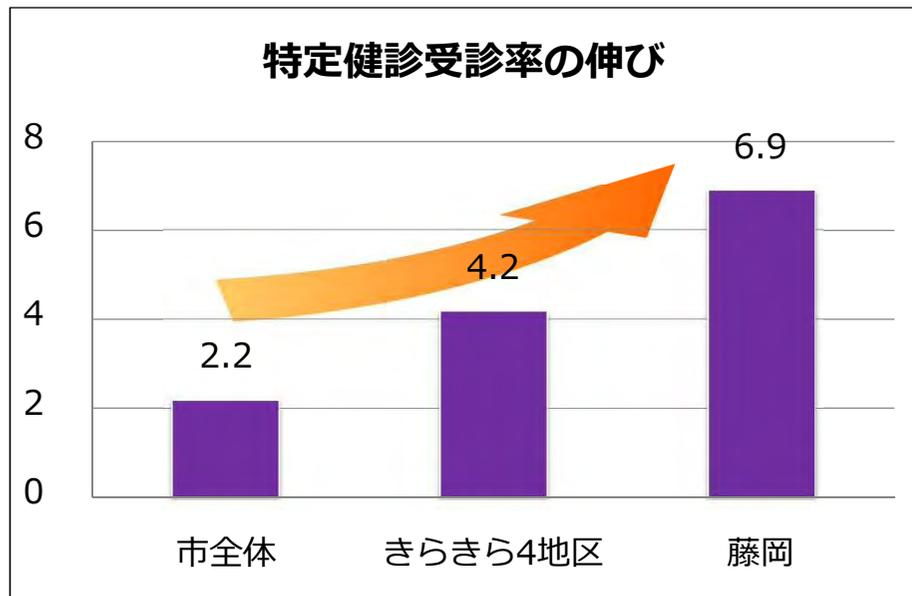
	事業数	参加人数
平成27年度	30	5293
平成28年度	117	35,132

意見交換会の実施
 ←26年度に2地区
 ←27年度に2地区

アウトカム：データ指標

4 - ②効果の検証（暫定）

特定健診受診者の問診項目のうち事業実施地区と市全体を比較し変化が大きい指標（H25～H27）（%）



5 - ① 地区担当制を導入して

■ 良かったこと

- ・ 地区担当保健師が受け持ち地区を包括的に関わることで、住民からの**認知度や信頼度・期待度が高まり**、住民や関係機関との関係が深まる。
- ・ 地区のニーズや健康課題に応じた取組を住民との**共働**や関係機関と**連携**して推進している。
- ・ 住民が自分の地区に関心を持ち、健康づくりへの機運が高まることで、**住民主体の多様な取組が増加し、地区全体に広がりつつある。**

■ 地区担当保健師に求められる力

①保健師としての専門性

- ・ 幅広い健康・生活上の問題への対応（ケース対応・関係機関との連携等）
- ・ 担当地区の健康課題を分析（データ・質的両面から）

②地域との良好な関係性を構築

- ・ 多分野における行政上の情報の把握（組織・制度等）
- ・ 住民・関係機関のニーズに応じた対応（夜間・休日出勤・フレックスや時差出勤の導入）

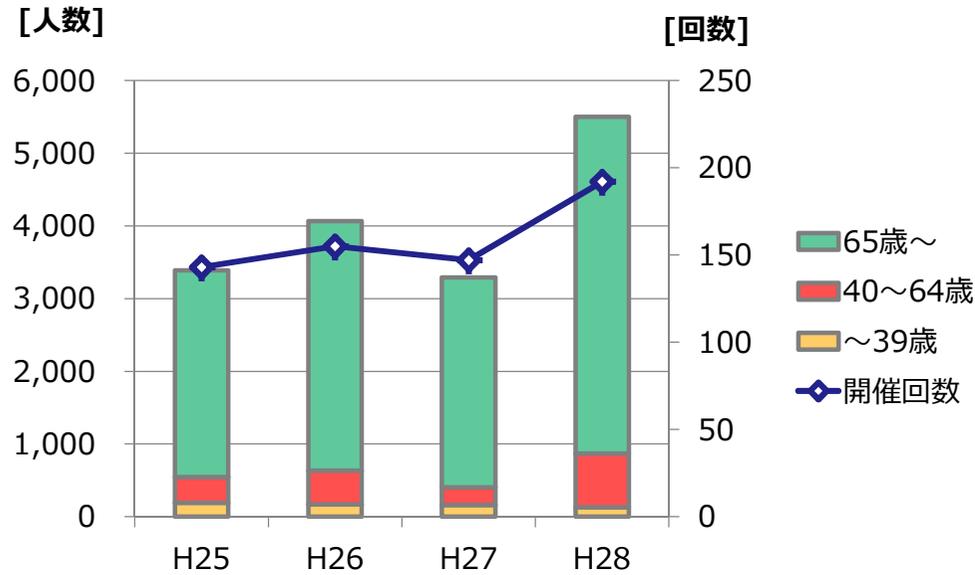
③住民との共働や関係機関と連携した保健事業を展開

- ・ **進んで地域に入り込み、ネットワークを構築**
- ・ 住民や関係機関への説明・折衝
- ・ 地域のニーズや健康課題に応じた事業展開
＜地域保健課保健師まとめ＞

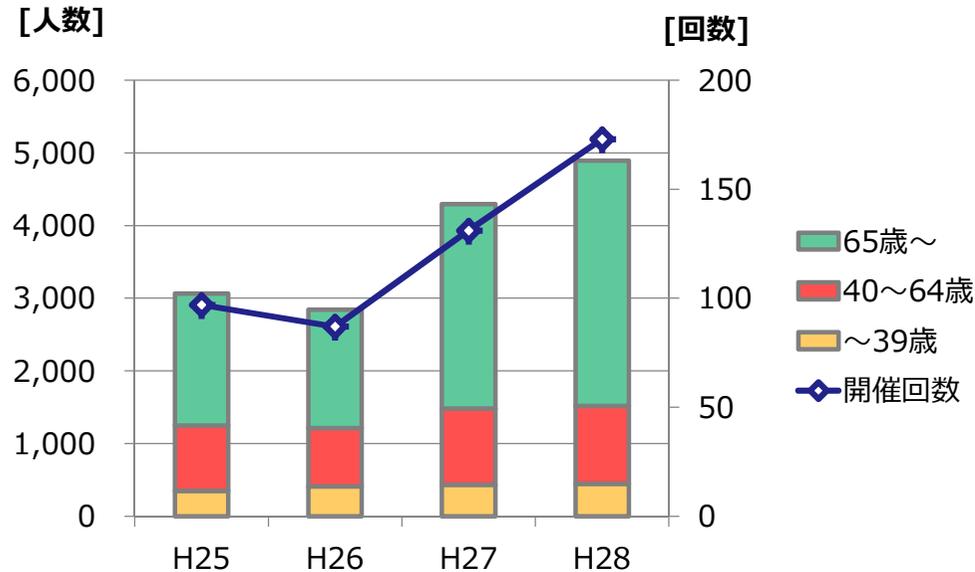
5 - ② 地区担当制を導入して（保健事業実績の推移）

<成人・高齢者>

健康教育

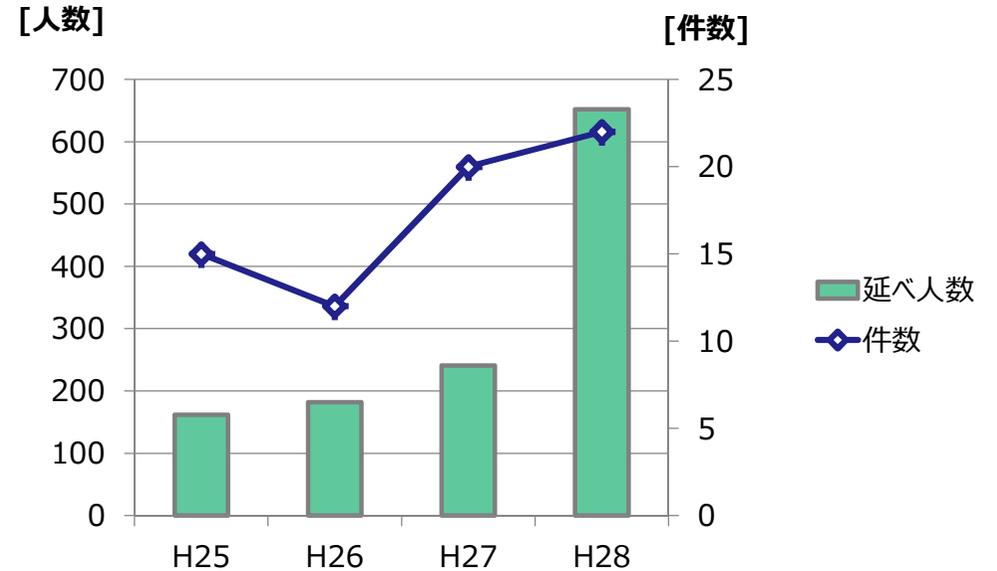


健康相談

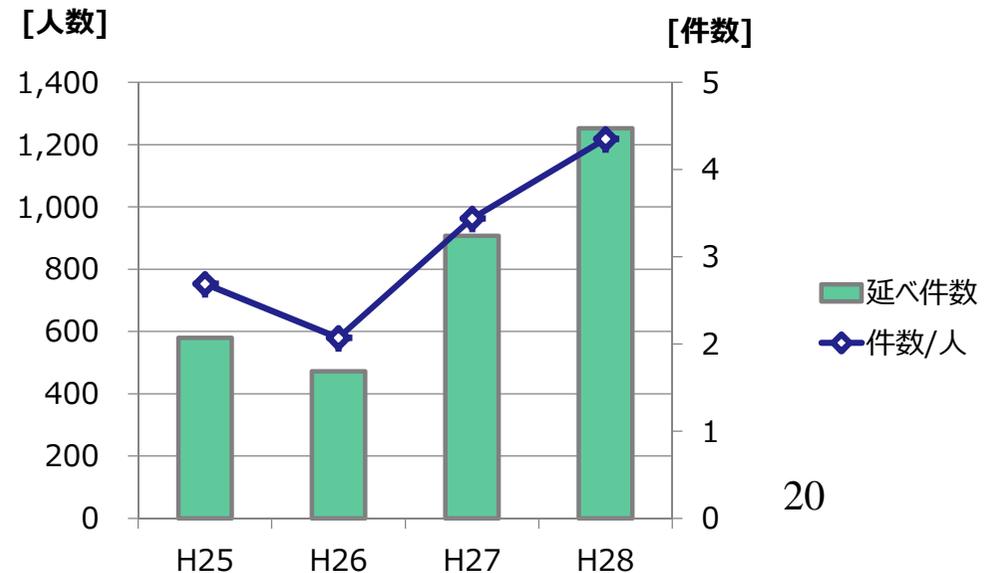


<母子>

健康教育



家庭訪問



保健部長（保健所長）からのエール

★ 3つのシヨン

ミッション パッション プロフェッション

住民の健康を守り、つくるというミッション（使命）を自覚し、ミッションを果たすために、職員一人一人がパッション（情熱）を持って人や組織を動かし、プロの職業人としての責任と誇りを持ち続けてほしい。

ご清聴ありがとうございました

